



ありかわ喜石材新聞

水無月



雨に映える樹々の緑が美しい季節になりました。

先月のGWこどもの日は、朝から五島市主催で毎年行われている「バラモン凧揚げ大会」を観に行きました。前日の二日酔いと戦いながら奥さんと弁当を作り、いざ五島のシンボル鬼岳へ。この日は天気が良過ぎて風も無く、バラモン凧がなかなか上がらないという珍しい天候でしたが、高校生

吹奏楽部による演奏やバラモン凧絵付け体験、出店などで大変盛り上がっていました。その後は五島の景色を楽しみながらの弁当、草スキーとGWを満喫♪ 夜は久しぶりに父・母・祖母・叔母と食事へ出かけました。甘え上手な三男坊と楽しい時間を過ごしました。



知っていますか? 6月の記念日

●6月10日は「時の記念日」です

東京天文台(現在の国立天文台)などによって、1920年(大正9年)に制定されました。671年、天智天皇の時代に、日本で初めて時計による時の知らせが行われたということにちなんでいます。そのことを記した『日本書紀』によれば、その時計は容器に水が流入・流出するようにして水面の高さの変化で時をはかるもの、いわゆる「水時計」だったようです。



■発行者:有川喜(ありかわき)石材店

有川 佑樹 (ありかわ ゆうき)

昭和57年6月 下五島生まれ。
家族は妻、長男(高2)、次男(中1)、三男(3歳)の5人家族、両親も健在です。
父(社長)のもと仕事をしています。
(一社)全国優良石材店の会 認定店。
(一社)日本石材産業協会
長崎支部所属

海陽高(旧五島商)時代はサッカー部、ディフェンス担当でした。最近では地元ソフトボールチームで汗を流しています。仕事と同じくらい釣り好きです!!



(有)有川喜石材店 TEL:0959-72-2457

長崎県五島市三尾野3-6-1

※仏事クイズの答え: ③

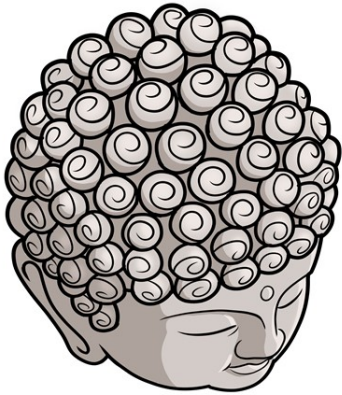
※まちがいさがしの答え: 1)イヤリング 2)右端のヒナ 3)母ツバメの尾



～お墓・仏事のミニ知識～



★螺髻(らほつ)とは？



大仏などの仏像の頭にある、ぶつぶつとしたものは「螺髻(らほつ)」と呼ばれます。螺髻は、悟りを開いた仏さまである「如来像」に見られる特徴のひとつです。お釈迦様が人間を超えた尊い存在であることを表す、仏さまの身体的な特徴として知られています。「螺」という字には、巻貝や渦巻きという意味があります。

螺髻も、巻貝のようにくるりと巻いた髪の毛を表したものとされ、ひとつひとつが髪の毛の巻いた形を表現しているといわれます。一般的には右巻きの螺髻が多いとされていますが、鎌倉大仏など一部の仏像では左巻きになっているものもあります。その理由については諸説あり、はっきりとは分かっていません。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



密教において、怒りの表情で迷いや煩惱を断ち切る仏として信仰され、「大日如来」の化身とされるのは、次のうちどれでしょう？

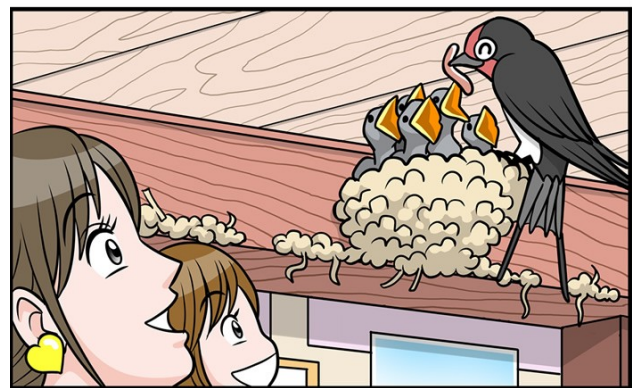
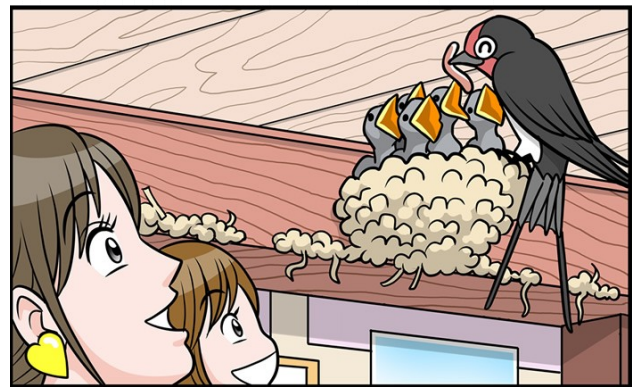
- ① 薬師如来
- ② 観音菩薩
- ③ 不動明王



人々を迷いや煩惱から救うべく、炎に包まれた背景と恐ろしい形相で描かれることが多いです。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。